

1.

食品関連

PCR名称	PCR番号
●野菜および果実	PA-BF
●きのこ類	PA-BW
●広範囲PCR(エネルギー非使用型製品)	PA-BR
●ハム・ソーセージ類	PA-AI
●水産加工食品	PA-CM
●食用鳥卵	PA-CN
●うるち米(ジャポニカ米)	PA-AA
●パックご飯	PA-AH
●キャンデー(醤油で味付けした商品)	PA-AE
●清涼飲料	PA-BX
●インスタントコーヒー	PA-AM
●菜種油	PA-AB
●飼料用アミノ酸(中間材)	PA-BU
●食品廃棄物を原料とした有機質の液体肥料	PA-AN

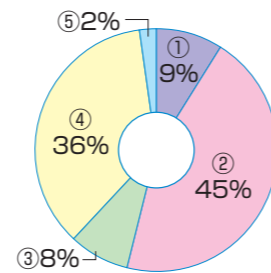
※PCR番号は版番号抜きのものです

備考

- カーボンフットプリントの検証を受けた製品より、エコプロダクツ2011出展製品を中心に各カテゴリー(用途)別に代表的製品を抜粋で紹介しています。全製品に関しましては、巻末収録「CFPマーク使用許諾製品一覧」をご覧ください。
- 2009年度と2010年度以降は、一部CFPの算定範囲が異なります。2009年度の「流通・販売段階」の中の「販売プロセス」について、2010年度以降は試行期間における暫定措置として除いています。
- 各製品の最下段「CO₂排出量割合」に関して、「最終製品」において「0%」と表記があるものは当該プロセスからの排出が「0」であることを示し、「中間材」において「-」と表記があるものは、当該プロセスを算定範囲に含んでいないことを示しています。

1. 食品関連

事業者名	イオントップバリュ株式会社	
対象製品名	宮崎県産トップバリュグリーンアイピーマン	最終製品
PCR名称・番号	野菜および果実	PA-BF-04
製品の概要 (検証：2011年度)	生産者を限定し、栽培した宮崎県産トップバリュグリーンアイピーマン(促成栽培)を小袋包装したものを。	



0.4kg CO₂

「見える化」
カーボンフットプリント
100gあたり

http://www.cfp-japan.jp
検証番号：CV-BF04-001

はこぶ
ぼんばい
つくる
%
つくる

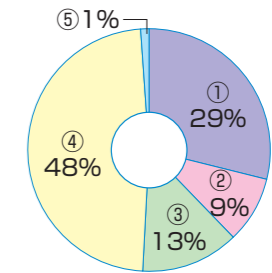
※栽培データ：2010年2月～2010年11月
※CO₂排出量には「調理」及び「冷蔵保存」による排出量を含む

▶ データ収集及び算定にあたり、みやざきブランド推進本部(宮崎県、JA宮崎経済連)とJAえびの市に協力を頂きました。

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(kg-CO ₂ /製品100g)
CO ₂ 排出量割合	9%	45%	8%	36%	2%	0.4kg

JA北はるか ホクレン

事業者名	北はるか農業協同組合、ホクレン農業協同組合連合会	
対象製品名	北海道(JA北はるか)産 南瓜	最終製品
PCR名称・番号	野菜および果実	PA-BF-04
製品の概要 (検証：2011年度)	JA北はるか管内で栽培された北海道産南瓜を主にカット品の商品形態としたもの。(1玉約1.5～2.0kgであることから、商品1点当たりの重量(主流である1/4カットの場合)は400～500gが中心となる)	



0.238kg CO₂

CO₂の「見える化」
カーボンフットプリント
100gあたり

http://www.cfp-japan.jp
検証番号：CV-BF04-003

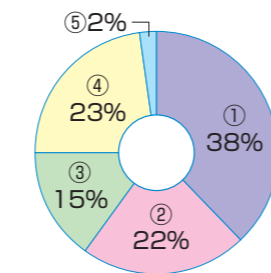
①栽培データ：2010年1月～2010年12月。
②CO₂排出量には「調理」及び「冷蔵保存」による排出量を含む。

▶ JAの貯蔵庫は外気を利用し温度調節を行うため電力使用量が少なく、CO₂排出量を抑えられる。
▶ 地域の酪農産業を活かし、堆肥等の有機肥料をふんだんに使用することにより、環境に配慮している。
▶ 排出量の大きい調理や冷蔵保存への工夫が重要となる。

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(g-CO ₂ /製品100g)
CO ₂ 排出量割合	29%	9%	13%	48%	1%	0.238kg

JA北はるか ホクレン

事業者名	北はるか農業協同組合、ホクレン農業協同組合連合会	
対象製品名	北海道(JA北はるか)産 フルーツトマト	最終製品
PCR名称・番号	野菜および果実	PA-BF-04
製品の概要 (検証：2011年度)	JA北はるか管内で特別栽培基準のもと生産されたトマトは、灌水量を抑え糖度を上げる栽培方法から、「フルーツトマト」の商品名で販売される。トレー・ビニールで包装した、1パック2～3個入りの商品が主流(重量売りではない)。	



0.305kg CO₂

CO₂の「見える化」
カーボンフットプリント
100gあたり

http://www.cfp-japan.jp
検証番号：CV-BF04-002

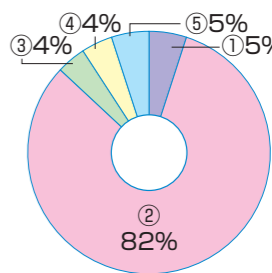
①栽培データ：2010年1月～2010年12月。
②CO₂排出量には「調理」及び「冷蔵保存」による排出量を含む。

▶ 特別栽培基準により肥料・農薬の製造・輸送に係るCO₂発生を削減するとともに、環境や食の安全・安心へ配慮している。
▶ JAの選果ではじかれた(外品)トマトは、隣接された加工場でジュースに加工されるため廃棄物が少ない。

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(g-CO ₂ /製品100g)
CO ₂ 排出量割合	38%	22%	15%	23%	2%	305g

KUBCOM

事業者名	久保興株式会社(本社：愛媛県喜多郡内子町)	
対象製品名	菌床しいたけ100gトレイ	最終製品
PCR名称・番号	きのこ類	PA-BW-01
製品の概要 (検証：2010年度)	菌床栽培によるしいたけ。重量は、出荷時の製品重量である(包装材含まず)。	



474g CO₂

カーボンフットプリント
100gあたり

http://www.cfp-japan.jp
検証番号：CV-BW01-001

しいたけ100g当たり474g
栽培データ：2010年1月～2010年12月
CO₂排出量には、調理及び冷蔵保存による排出量を含む。
販売単位(出荷時100g)当たりCO₂排出量：474g
栽培地のCO₂排出量低減のため加温設備燃料の一部に木質ペレットを使用しています。

▶ 無農薬・無添加栽培による安心安全製品
▶ 加温設備への木質バイオマス燃料利用によるCO₂排出量の低減
▶ 段ボール等廃包装材のリサイクル
▶ 廃菌床ブロックの堆肥利用等々、環境配慮型農産品としてのアピールと第三者の評価により信頼性の高い農産品として販路拡大を目指しています。

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(g-CO ₂ /製品100g)
CO ₂ 排出量割合	5%	82%	4%	4%	5%	474g

1 食品関連

2 生活用品

3 衣料関連品

4 印刷関連

5 オフィス関連

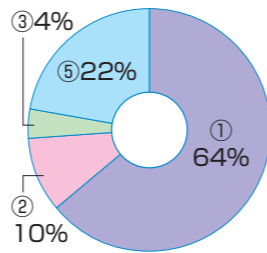
6 土木・建築関連

7 その他産業用

1. 食品関連

日本食研

事業者名	日本食研ホールディングス株式会社	
対象製品名	ステーキソース大根おろし210g	最終製品
PCR名称・番号	広範囲PCR(エネルギー非使用型製品)	PA-BR-01
製品の概要 (検証：2010年度)	製品重量：210g(内容量のみ)	



広範囲 PCR
424g
CO₂

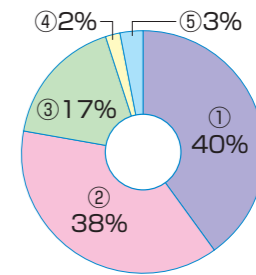
カーボンフットプリント試行事業
<http://www.cfp-japan.jp>
検証番号：CV-BR01-001

- ▶ 原材料調達段階、廃棄リサイクル段階で全体の85%となっており、詳細分析の結果、資材由来のGHG排出量が最も多いことがわかりました。
- ▶ 今後は資材の環境負荷低減に力を入れていきます。

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(g-CO ₂ /製品)
CO ₂ 排出量割合	64%	10%	4%	0%	22%	424g

井村屋株式会社

事業者名	井村屋株式会社	
対象製品名	BOXあずきバー	最終製品
PCR名称・番号	広範囲PCR(エネルギー非使用型製品)	PA-BR-01
製品の概要 (検証：2010年度)	内容量：65ml×6本	



広範囲 PCR
630g
CO₂

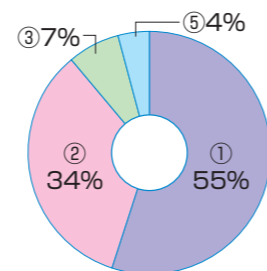
カーボンフットプリント試行事業
<http://www.cfp-japan.jp>
検証番号：CV-BR01-003

- ▶ エコロジーはエコノミカルであるという経営方針から、BOXあずきバー(数多くのお客様に愛顧され、2億本/年に達する出荷量になっている。お客様への露出度が非常に高い商品である。)の原材料調達、生産、製品輸送、消費、廃棄に至るCO₂排出量の「見える化」に取り組みました。

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(g-CO ₂ /製品)
CO ₂ 排出量割合	40%	38%	17%	2%	3%	630g

でん六 DENROKU

事業者名	株式会社 でん六	
対象製品名	ポリッピー塩味 Eサイズ 60g	最終製品
PCR名称・番号	広範囲PCR(エネルギー非使用型製品)	PA-BR-01
製品の概要 (検証：2010年度)	内容量60g 算定値は、袋と流通段階へ輸送する際の内箱・外箱を含む	



広範囲 PCR
183g
CO₂

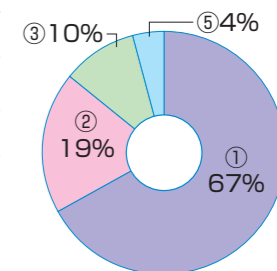
カーボンフットプリント試行事業
<http://www.cfp-japan.jp>
検証番号：CV-BR01-002

- ▶ でん六ではCFPで見える化することにより、情報を共有し低炭素社会実現に寄与できるよう努力しています。
- ▶ 2011年2月よりCFPマーク付き商品を全国で販売しています。

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(g-CO ₂ /製品)
CO ₂ 排出量割合	55%	34%	7%	0%	4%	183g

株式会社 ブルボン

事業者名	株式会社ブルボン	
対象製品名	バタークッキー《バター 5%》	最終製品
PCR名称・番号	広範囲PCR(エネルギー非使用型製品)	PA-BR-01
製品の概要 (検証：2009年度)	内容量：クッキー 15枚、112.5g ※(1枚7.5g×15枚=112.5g包装含まず)	



広範囲 PCR
430g
CO₂

カーボンフットプリント試行事業
<http://www.cfp-japan.jp>
検証番号：CV-BR01-005



- ▶ 当該製品においては、CO₂排出の約5割が原料調達段階、約2割が包装材料調達段階で発生しています。
- ▶ 常温保存可能な食品ですので使用・維持管理段階の排出量はゼロです。

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通・販売	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(g-CO ₂ /製品)
CO ₂ 排出量割合	67%	19%	10%	0%	4%	430g

1 食品関連

2 生活用品

3 衣料関連品

4 印刷関連

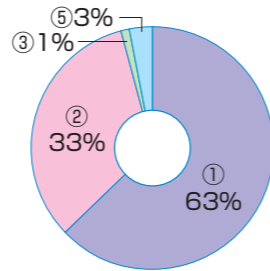
5 オフィス関連

6 土木・建築関連

7 その他産業用

1. 食品関連

事業者名	株式会社 菓匠三全	
対象製品名	マドレーヌ	最終製品
PCR名称・番号	広範囲PCR(エネルギー非使用型製品)	PA-BR-01
製品の概要 (検証：2010年度)	内容量：75g 総重量：80.6g(包装、紙カップ、脱酸素剤含む)原材料名：卵、小麦粉、砂糖、バター、生クリーム、油脂、アーモンドパウダー、蜂蜜、乳製品、澱粉、食塩、トレハロース、膨張剤(原材料の一部に大豆を含む)	



広範囲 PCR
492g
CO₂

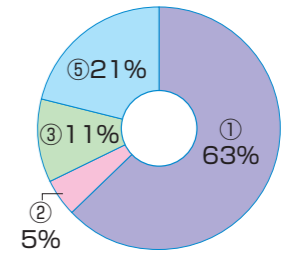
カーボンフットプリント試行事業
<http://www.cfp-japan.jp>
検証番号：CV-BR01-009

▶ 原材料調達に占める割合が高いため、今後、調達先等の検討が必要。

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(g-CO ₂ /製品)
CO ₂ 排出量割合	63%	33%	1%	0%	3%	492g

OHKI CO., LTD.

事業者名	大紀商事株式会社	
対象製品名	珈琲パチット	最終製品
PCR名称・番号	広範囲PCR(エネルギー非使用型製品)	PA-BR-01
製品の概要 (検証：2011年度)	製品重量168g(100枚入り、包装資材込み)	



広範囲 PCR
7.12g
CO₂

CO₂の「見える化」
カーボンフットプリント
パチット1個あたり
<http://www.cfp-japan.jp>
検証番号：CV-BR01-010



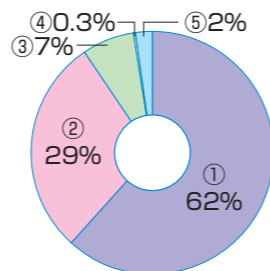
コーヒー + パチット
= おいしくて、エコ

- ▶ おいしいのに電気代要らず
- ▶ エコな不織布フィルター
- ▶ 簡易包装

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(g-CO ₂ /製品)
CO ₂ 排出量割合	63%	5%	11%	0%	21%	7.12g

A-FACTORY

事業者名	株式会社JR東日本青森商業開発 A-FACTORY	
対象製品名	AOMORI CIDRE スパークリング スタンダード 750ml	最終製品
PCR名称・番号	広範囲PCR(エネルギー非使用型製品)	PA-BR-01
製品の概要 (検証：2011年度)	総重量1620g (内容量 750ml 瓶 900g 王冠 3.12g シュールキャップ 2.04g ラベル 4.2g)	



広範囲 PCR
4.37kg
CO₂

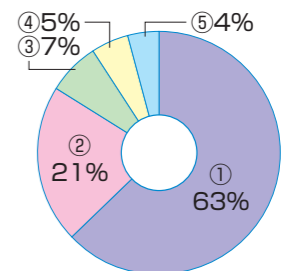
CO₂の「見える化」
カーボンフットプリント
<http://www.cfp-japan.jp>
検証番号：CV-BR01-013

今回初めてCFPを通じCO₂排出の分析を行い、どの段階で多くのCO₂を排出しているかが良くわかりました。この結果を参考に、原材料調達の見直しや生産コストの削減を行い、より環境に優しい製品作りを行ってまいります。

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(kg-CO ₂ /製品)
CO ₂ 排出量割合	62%	29%	7%	0.3%	2%	4.37kg

ニッポンハム

事業者名	日本ハム株式会社	
対象製品名	森の薫り ロースハム	最終製品
PCR名称・番号	ハム・ソーセージ類	PA-AI-03
製品の概要 (検証：2010年度)	内容量 60g (カーボンフットプリントの値には、包装を含みます。)	



233g
CO₂

カーボンフットプリント
試行事業
<http://www.cfp-japan.jp>
検証番号：CV-AI03-004



▶ 商品のCO₂を「見える化」する取り組みを「森の薫り」シリーズから始めました。

▶ 「見える化」・「環境負荷低減」への取り組みを進めていきます。

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(g-CO ₂ /製品)
CO ₂ 排出量割合	63%	21%	7%	5%	4%	233g

1 食品関連

2 生活用品

3 衣料関連品

4 印刷関連

5 オフィス関連

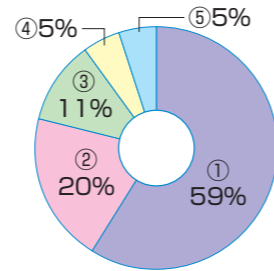
6 土木・建築関連

7 その他産業用

1. 食品関連



事業者名	日本ハム株式会社	
対象製品名	森の薫り ももハム	最終製品
PCR名称・番号	ハム・ソーセージ類	PA-AI-03
製品の概要 (検証：2010年度)	内容量 53g (カーボンフットプリントの値には、包装を含みます。)	

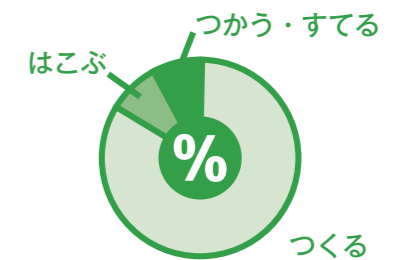
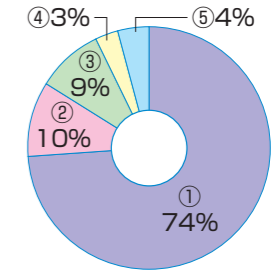


- ▶商品のCO₂を「見える化」する取り組みを「森の薫り」シリーズから始めました。
- ▶「見える化」・「環境負荷低減」への取り組みを進めていきます。

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(g-CO ₂ /製品)
CO ₂ 排出量割合	59%	20%	11%	5%	5%	217g



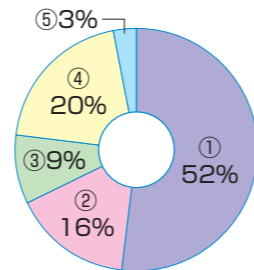
事業者名	イオン株式会社	
対象製品名	トップバリュ 生ハム100g	最終製品
PCR名称・番号	ハム・ソーセージ類	PA-AI-03
製品の概要 (検証：2010年度)	非加熱食肉製品 名称：ラックスハム(スライス) 内容量100g	



プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(g-CO ₂ /製品)
CO ₂ 排出量割合	74%	10%	9%	3%	4%	831g



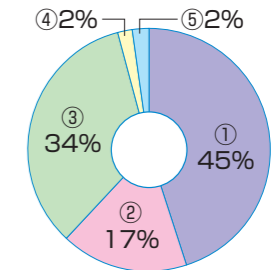
事業者名	日本ハム株式会社	
対象製品名	森の薫り 新あらびきウイナー	最終製品
PCR名称・番号	ハム・ソーセージ類	PA-AI-03
製品の概要 (検証：2010年度)	内容量 97g (カーボンフットプリントの値には、包装を含みます。)	



- ▶商品のCO₂を「見える化」する取り組みを「森の薫り」シリーズから始めました。
- ▶「見える化」・「環境負荷低減」への取り組みを進めていきます。

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(g-CO ₂ /製品)
CO ₂ 排出量割合	52%	16%	9%	20%	3%	434g

事業者名	日本生活協同組合連合会	
対象製品名	CO・OP ロースハム90g	最終製品
PCR名称・番号	ハム・ソーセージ類	PA-AI-03
製品の概要 (検証：2011年度)	名称：無塩せきハム(スライス) 内容量 90g 保存方法：冷蔵(0℃～10℃)で保管	



- ▶消費者に対する温室効果ガスへの「気付き」や削減のためのコミュニケーションツールとしての可能性の検討を目的に算定。
- ▶原材料調達段階、製造段階、流通段階からのCO₂排出割合が大きい。

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(g-CO ₂ /製品)
CO ₂ 排出量割合	45%	17%	34%	2%	2%	457g

1 食品関連

2 生活用品

3 衣料関連品

4 印刷関連

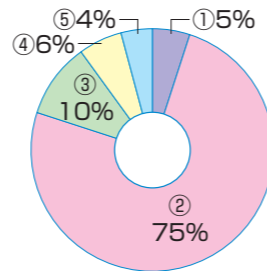
5 オフィス関連

6 土木・建築関連

7 その他産業用

生活協同組合連合会 ユーコープ事業連合

事業者名	生活協同組合連合会ユーコープ事業連合	
対象製品名	コープ グリーンプログラム 静岡産うなぎ蒲焼(1尾)	最終製品
PCR名称・番号	水産加工食品	PA-CM-01
製品の概要 (検証: 2011年度)	名称: うなぎの蒲焼 内容量: 1尾、たれ30ml(15ml×2)、さんしょう0.4g(0.2g×2) 保存方法: 冷蔵(0℃~10℃)で保存してください	



5.89kg
CO₂

CO₂の「見える化」
カーボンフットプリント
<http://www.cfp-japan.jp>
検証番号: CV-CM01-002

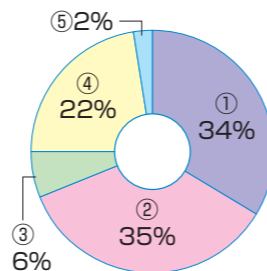
調理方法は電子レンジを使用して、600Wで1分10秒加熱したものととして算出しています。

- ▶ 養殖を静岡県内の9生産者に限定し、地元の漁業協同組合で加工した蒲焼です。
- ▶ 養殖場から蒲焼の生産まで記録をトレースすることができます。

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(kg-CO ₂ /製品)
CO ₂ 排出量割合	5%	75%	10%	6%	4%	5.89kg

JA全農たまご株式会社

事業者名	JA全農たまご株式会社	
対象製品名	岩手ファームのたまご(国産鶏卵10個入)	最終製品
PCR名称・番号	食用鳥卵	PA-CN-01
製品の概要 (検証: 2011年度)	国産鶏卵10個入(卵重: MS 52g~LL 76g未満)	



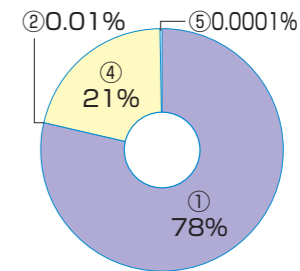
269g
CO₂

CO₂の「見える化」
カーボンフットプリント
内容量 100g あたり
<http://www.cfp-japan.jp>
検証番号: CV-CN01-010

- ▶ 生産者の顔が見える、安心の岩手県産たまごです。

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(g-CO ₂ /製品)
CO ₂ 排出量割合	34%	35%	6%	22%	2%	269g

事業者名	レーク大津農業協同組合	
対象製品名	はなふじ米	最終製品
PCR名称・番号	うるち米(ジャポニカ米)	PA-AA-02
製品の概要 (検証: 2010年度)	JA直売所(グリーンファーム)で客の注文量(1kg単位)を聞いて都度精米し、販売。(店頭精米方式)	



1.31kg
CO₂

カーボンフットプリント試行事業
<http://www.cfp-japan.jp>
検証番号: CV-AA02-001

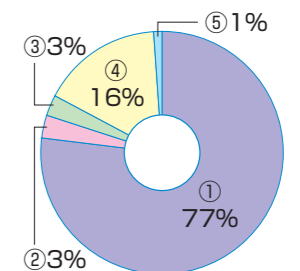
はなふじ米(JAレーク大津)は、本田で肥料を使用しないことから、環境こだわり米(JAレーク大津)(CV-AA02-002)に比べて28%のCO₂排出量削減となる。

- ▶ 緑肥を使用することにより、製造・運搬過程で温室効果ガスを多く排出する肥料を殆ど使用しない栽培を実現。
- ▶ 生産販売を地元で行う地産地消により輸送過程が少ない。
- ▶ 農業も慣行の半分以下で、びわこなどの周辺環境に配慮した滋賀県認証環境こだわり農産物基準栽培

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(kg-CO ₂ /製品)
CO ₂ 排出量割合	78%	0.01%	0%	21%	0.0001%	1.31kg

AEON

事業者名	立命館大学、イオン、JA北びわこ、神明、大和産業	
対象製品名	トップバリュグリーンアイ特別栽培米こしひかり	最終製品
PCR名称・番号	うるち米(ジャポニカ米)	PA-AA-02
製品の概要 (検証: 2010年度)	製品の主要仕様: ①滋賀県JA北びわこ 栽培基準による栽培管理②うるち米(品種: コシヒカリ) ③精米後、袋に4kg充填。小売販売。	



7.4kg
CO₂

カーボンフットプリント試行事業
<http://www.cfp-japan.jp>
検証番号: CV-AA02-006

はこぶ つかう はんばい つくる

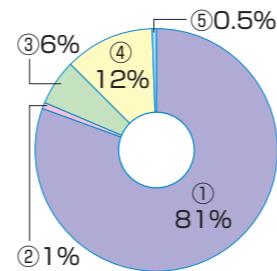
※栽培データ: 2006年10月~2008年9月
※栽培基準の「栽培による排出量」を算出。
※滋賀県立農業のモデルケースを算出データに準拠。

- ▶ JA北びわこよりのデータ提供、立命館大学の算定支援のご協力の下、CFP算定を実施しました。

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 販売・流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(kg-CO ₂ /製品)
CO ₂ 排出量割合	77%	3%	3%	16%	1%	7.4kg

1. 食品関連

事業者名	有限会社宮城ライス	
対象製品名	みやぎのひとめぼれ(宮城ライス) 5kg	最終製品
PCR名称・番号	うるち米(ジャポニカ米)	PA-AA-02
製品の概要 (検証: 2011年度)	①宮城県産単一原料米 ②うるち米(品種:ひとめぼれ)精米袋 ③外寸(縦470mm×横300mm)、重量(0.021kg)、材質(ポリエチレン)	



13.1kg
CO₂

CO₂の「見える化」
カーボンフットプリント
<http://www.cfp-japan.jp>
検証番号: CV-AA02-007

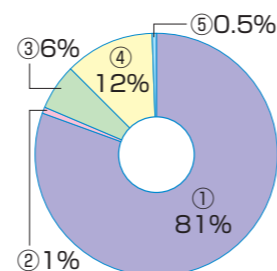
データ収集期間:
2009年9月1日~
2010年8月31日
2009年 宮城農林
水産統計、2009年
産 米生産費、JA
みやぎ登米、JA 古
川、JA 栗つこ、JA
加美よつば栽培デー
タを一部として使用
「炊飯」による CO₂
排出量を含む

▶ 今回の取組みは、宮城県内の7~8割の農家(生産者)が生産し、地域の生活者(消費者)がお近くの小売店・スーパーでお手軽に購入出来る主食の「お米」としても全国で初めての取組みとなります。

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(kg-CO ₂ /製品)
CO ₂ 排出量割合	81%	1%	6%	12%	0.5%	13.1kg

タカラ米穀株式会社

事業者名	タカラ米穀株式会社	
対象製品名	宮城県産 ひとめぼれ(タカラ米穀) 5kg	最終製品
PCR名称・番号	うるち米(ジャポニカ米)	PA-AA-02
製品の概要 (検証: 2011年度)	①宮城県産単一原料米 ②うるち米(品種:ひとめぼれ) ③精米袋外寸(縦470mm×横280mm)、重量(0.019kg)、材質(ポリエチレン)	



13.1kg
CO₂

CO₂の「見える化」
カーボンフットプリント
<http://www.cfp-japan.jp>
検証番号: CV-AA02-009

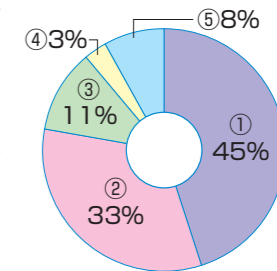
データ収集期間:
2009年9月1日~
2010年8月31日
2009年 宮城農林
水産統計、2009年
産 米生産費、JA
みやぎ登米、JA 古
川、JA 栗つこ、JA
加美よつば栽培デー
タを一部として使用
「炊飯」による CO₂
排出量を含む

▶ 今回の取組みは、宮城県内の7~8割の農家(生産者)が生産し、地域の生活者(消費者)がお近くの小売店・スーパーでお手軽に購入出来る主食の「お米」としても全国で初めての取組みとなります。

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(kg-CO ₂ /製品)
CO ₂ 排出量割合	81%	1%	6%	12%	0.5%	13.1kg

AEON

事業者名	イオン株式会社	
対象製品名	トップバリュ ごはん 福島産こしひかり	最終製品
PCR名称・番号	バックご飯	PA-AH-01
製品の概要 (検証: 2009年度)	福島県産こしひかり使用 内容量: 200g	



0.5kg
CO₂

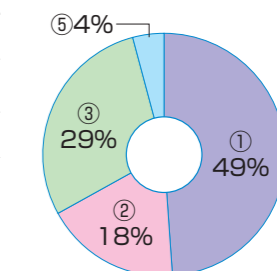
カーボンフットプリント試行事業
<http://www.cfp-japan.jp>
検証番号: CV-AH-001

▶ 製造工場からイオンの物流倉庫への輸送は、イオンからの一括引取り方式で、10t車満載にし、輸送効率を上げることで、CO₂の排出量を抑えています。

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 販売・流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(kg-CO ₂ /製品)
CO ₂ 排出量割合	45%	33%	11%	3%	8%	0.5kg

KANRO

事業者名	カンロ株式会社	
対象製品名	カンロ飴	最終製品
PCR名称・番号	キャンデー(醤油で味付けした商品)	PA-AE-01
製品の概要 (検証: 2009年度)	内容量155g(個装紙込み) 約21粒入り	



584g
CO₂

カーボンフットプリント
試行事業
<http://www.cfp-japan.jp>
検証番号: CV-AE-001

▶ 原材料の調達から生産までの工程で、排出量の約7割を占めている。
▶ ロングセラー商品として生産性の向上を継続的に実施しており、環境負荷の低減にも繋がっている。

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通・販売	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(g-CO ₂ /製品)
CO ₂ 排出量割合	49%	18%	29%	0%	4%	584g

1 食品関連

2 生活用品

3 衣料関連品

4 印刷関連

5 オフィス関連

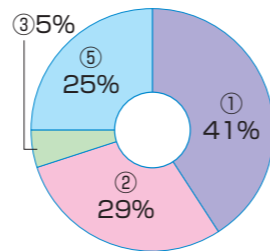
6 土木・建築関連

7 その他産業用

1. 食品関連



事業者名	日本アスバラガス株式会社	
対象製品名	ニセコ連峰 岩内岳の天然水	最終製品
PCR名称・番号	清涼飲料	PA-BX-01
製品の概要 (検証：2011年度)	500ml入り1本あたり533g 清涼飲料水：天然水(湧水)、海洋深層水(高ミネラル水)	

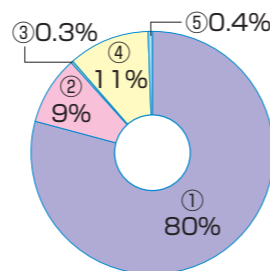


▶生産段階で工場内のエネルギーの使用を減らすために、排熱利用、ヒートポンプ、モーター類のインバーター化を実施している。

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(g-CO ₂ /製品)
CO ₂ 排出量割合	41%	29%	5%	0%	25%	347g



事業者名	イオン株式会社	
対象製品名	トップバリュ インスタントコーヒー スプレードライ200g	最終製品
PCR名称・番号	インスタントコーヒー	PA-AM-02
製品の概要 (検証：2010年度)	スプレードライコーヒー 200g 包装資材11.1g	



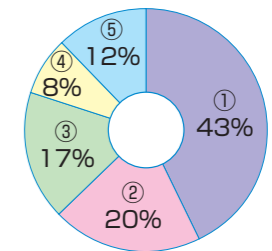
カーボンフットプリント試行事業
http://www.cfp-japan.jp
検証番号：CV-AM02-001



プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(kg-CO ₂ /製品)
CO ₂ 排出量割合	80%	9%	0.3%	11%	0.4%	7.6kg



事業者名	イオン株式会社	
対象製品名	トップバリュ キャノーラ油	最終製品
PCR名称・番号	菜種油	PA-AB-01
製品の概要 (検証：2009年度)	・名称：食用なたね油 ・内容量：1000g ・原材料：食用なたね油	



カーボンフットプリント試行事業
http://www.cfp-japan.jp
検証番号：CV-AB-001



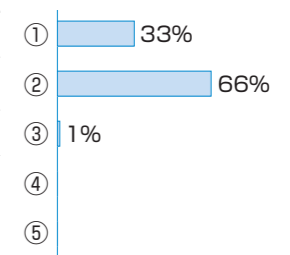
▶原料の菜種が海外からの輸入になるため、原材料調達段階がもっとも大きい。中身重量が1000gと重いため、流通・販売時のCO₂発生量が17%を占めます。

▶使い易さを損なわない範囲で容器の軽量化を検討していきます。

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 販売・流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(kg-CO ₂ /製品)
CO ₂ 排出量割合	43%	20%	17%	8%	12%	1.4kg



事業者名	味の素株式会社	
対象製品名	塩酸L-リジン(飼料添加物)	中間財
PCR名称・番号	飼料用アミノ酸(中間財)	PA-BU-01
製品の概要 (検証：2011年度)	内容量：25kg製品重量(包材含む)：25.16kg 有効成分名、含量：塩酸L-リジン(C ₆ H ₁₄ N ₂ O ₂ ・HCl) 98.5%以上を含む。 飼料の種類：鶏、豚、牛および魚用飼料	



CO₂：144kg
(原材料調達段階から流通段階まで)

CO₂の「見える化」
カーボンフットプリント
http://www.cfp-japan.jp
検証番号：CV-BU01-001

▶飼料用アミノ酸を使用することによりGHG排出量削減に役立ちます。

▶「飼料用アミノ酸を加えた低タンパク飼料」が、国内CO₂クレジット制度の対象として環境省及び経産省に認定されました。

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(kg-CO ₂ /製品)
CO ₂ 排出量割合	33%	66%	1%	—	—	144kg

1 食品関連

2 生活用品

3 衣料関連品

4 印刷関連

5 オフィス関連

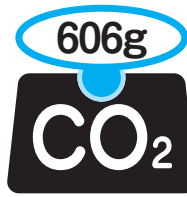
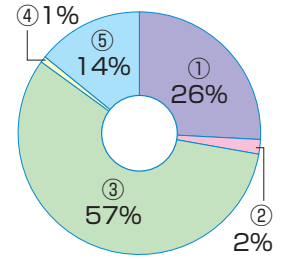
6 土木・建築関連

7 その他産業用

1. 食品関連

アースサポート株式会社

事業者名	アースサポート株式会社	
対象製品名	育つんです!! スクスク	最終製品
PCR名称・番号	食品廃棄物を原料とした有機質の液体肥料	PA-AN-01
製品の概要 (検証：2009年度)	500mlペットボトル 1本	



カーボンフットプリント試行事業
<http://www.cfp-japan.jp>
 検証番号：CV-AN-001

▶ 生ごみなどの食品廃棄物を原料とし、微生物による発酵・分解によって製造した有機物の液体肥料です。製造工程においては、排ガス・排水・副生成物が発生しない施設を利用しているため、生産プロセスのCO₂排出量が少ないのが特徴です。

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通・販売	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(g-CO ₂ /製品)
CO ₂ 排出量割合	26%	2%	57%	1%	14%	606g